

申請速報

農薬名：ベストパートナージャンボ（登録番号：第 22816 号）

適用拡大登録月日：平成 27 年 7 月 22 日

適用拡大登録内容：

- 適用土壌、適用地帯の区分を廃止する。

【変更前】

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯	ピリミスルファンを含む農薬の総使用回数
移植 水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ ホトイ ウリカワ ミスガヤツリ ハラモダカ (北海道、東北) ヒルムシロ セリ	移植後 3 日～ (但し、砂壤土 は移植後 7 日 ～) / ピエ 3 葉期 但し、 移植後 30 日 まで	砂壤土 ～ 埴土	小包装 (パック) 10 個 (250g) /10a	1 回	水田に 小包装 (パック) の まま投げ 入れる	全域 (北海道を除く) の普通期及び早 期栽培地帯	2 回以内
		移植後 3 日～ / ピエ 3 葉期 但し、 移植後 30 日 まで	壤土 ～ 埴土				北海道	

【変更後】

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ピリリスルファンを含む農薬の総使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 及び マツハイ ホタルイ ウリカワ ミスガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ	移植後3日～ ノビエ3葉期 但し、 移植後30日まで	小包装(パック) 10個(250g)/10a	1回	水田に 小包装(パック)の まま投げ入れる	2回以内

注意事項の変更：

【削除事項】

- 河川、湖沼、地下水等を汚染しないよう、落水、かけ流しはしないこと。

【変更後】

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに、時期を失しないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布すること。ホタルイ、ミスガヤツリ、ウリカワ、ヘラオモダカは3葉期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生始期までが本剤の散布適期である。
- 苗の植付けが均一となるように、代かきおよび植付作業はていねいにおこなうこと。未熟有機物を使用した場合は、特にていねいにおこなうこと。
- 藻類・表層はく離などの水面浮遊物が多い場合は、本剤の拡散が不十分になるおそれがあるため、使用はさけること。
- 以下のような条件下では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけること。
○略
- 梅雨時期等、散布後に多量の降雨が予想される場合は除草効果が低下するおそれがあるので使用はさけること。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用すること。特に初めて使用する場合や異常気象の場合には、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

以上